

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度 学校評価 結果

学校名 武雄市立西川登小学校

達成度(評価) A:十分達成できている B:おおむね達成できている C:やや不十分である D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要 全職員が研究授業を行い、学力向上への進捗状況を示すことで意識が高まり、授業力の向上を図ることができた。次年度は、課題を共有化し、校内研究を中心に系統的、継続的、反復的に行うことができるよう方法を工夫し、学力向上とともに職員全体の資質向上につながるようしていきたい。

2 学校教育目標 ただしく・やさしく・たくましく のびゆく西つ子 ～3つ笑顔で～

3 本年度の重点目標 1 子どもの安心・安全が保障される学校 ～「命」が最優先～ (1)違いを認め合い、互いに高め合う仲間づくり・学級づくり (2)安全教育的充実と安全な環境づくり (3)健康・体力づくりの充実 2 個性に寄り添い、きめ細やかな指導を工夫する学校～一人ひとりを大切に～ (1)特別支援教育の充実 (2)個に応じた授業の充実 (3)ICT活用教育の充実 3 地域と共にあり、「主体的・対話的で深い学び」を実現する学校～授業力アップ～ (1)地域学校協働活動の充実 (2)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 (3)校内研究・職員研修の充実

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1)共通評価項目 評価項目 重点取組 具体的取組 中間評価 最終評価 学校関係者評価

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目 評価項目 重点取組内容 具体的取組 中間評価 最終評価 学校関係者評価

●・・・県共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望 今年度は、学校経営方針に基づき、取組内容をより焦点化し、教員一人ひとりの成果指標を明確に示した。目標の達成に向けて取り組みを意識し、職員の意識の向上、継続を図った。その結果、多くの面で中間結果より上回る結果につながった。また、昨年度の課題として残っていた業務改善、教職員の働き方改革の推進も大きく進めることができた。今後も、教職員の意識改革と、負担感軽減、働きやすさに向けて工夫を継続していく必要がある。